

研修目的

心臓・血管疾患の病態および診断と治療の基礎（原理原則）を習得し、循環器疾患治療に対する理解を深めるとともに、チーム医療における役割を理解する。

習得できるアウトカム（能力）

1) 必ず習得できるアウトカム（能力）

※習得することで診療科の研修を修了できます。習得できていないと評価を受けた場合は、研修期間が延長となります。

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナルリズム）
 - ・ 外科診療チームの一員としてふさわしい態度を習得する。
 - ・ 患者やその家族に、共感的な態度で接することができる。
 - ・ コメディカルと円滑なコミュニケーションを取ることができる。
- B. 資質・能力
 - ・ 心臓血管疾患の病態を理解し、手術適応・手術方法の原則を習得する。
 - ・ 外科手技の基礎的理論を理解し、その基本的手技を習得する。
 - ・ 呼吸循環動態を理解し、全身管理の考え方を習得する。
- C. 基本的診療業務
 - ・ 入院患者の診療を行い、術前検査と治療方針を立てることができる。
 - ・ 外来救急患者の初期診療を行う事ができる。
 - ・ 心臓血管疾患の画像検査法の選択と画像診断ができる。
 - ・ 術後患者の管理法について理解し、治療方針を立てることができる。
 - ・ 消毒法、感染防止対策、縫合、抜糸等の基本的外科処置ができる。

2) 研修医の意向により習得できるアウトカム（能力）

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナルリズム）
 - ・ チーム医療において必要な non-technical skills(コミュニケーション能力, リーダーシップ, セルフマネジメント)を習得する。
- B. 資質・能力
 - ・ 経験した症例に関する学会発表・論文作成などの学術活動
- C. 基本的診療業務
 - ・ 侵襲的処置の適応を理解し実践できる。
 - ・ 標準的救命救急措置法を理解し実践できる。

具体的な指導方法・フィードバック方法（研修方略）

手術・処置に参加した際、終了後にその都度口頭でのフィードバックを行う。
週1回の手術報告・術前カンファレンスにおいて、症例提示およびプレゼンテーションの指導を行う。

ローテーション終了時に研修内容を振り返り、
次のローテーション先で何を学ぶべきかなど話し合う時間を設ける。

週間予定表

	午前	午後	夕方
月	8:00～循環器抄読会 9:00～ICUラウンド 9:30～病棟回診 10:00～全身麻酔手術	全身麻酔手術・病棟業務	16:00～夕回診
火	8:00～循環器合同カンファレンス 9:00～ICUラウンド 9:30～病棟回診 10:00～全身麻酔手術	全身麻酔手術・病棟業務	16:00～夕回診
水	8:00～術前カンファレンス 9:00～ICUラウンド 9:30～病棟回診 10:00～局所麻酔手術	外来・病棟業務	16:00～夕回診
木	8:00～手術報告カンファレンス 9:00～ICUラウンド 9:30～病棟回診 10:00～全身麻酔手術	(全身麻酔手術)・病棟業務	16:00～夕回診
金	8:00～勉強会(研究など) 9:00～ICUラウンド 9:30～病棟回診 10:00～外来 10:00～局所麻酔手術	外来・病棟業務	16:00～夕回診 16:30～術前合同カンファレンス

研修ローテーション中は(原則として)「心外早出(8:00～16:45)」が勤務時間となります。

指導責任者および指導医

指導責任者： 川本俊輔

指導医： 谷口哲，清水拓也，皆川忠徳，松岡孝幸，平沼和希子，武田美貴，

学会発表・論文作成に対する指導体制

学会発表・論文作成を希望する研修医には、発表のための文献検索、スライド作製、プレゼンテーションなどの指導を行う。